

☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント

2019 年 2 月 28 日号

=vol.19=

～ごあいさつ～

こんにちは。ホワイトボックス コンサルティング部の阿部勇司です。天皇陛下の退位と新天皇の即位に伴う 10 連休の扱いについて、ちらほら耳にするようになってきました。医療機関であれば、外来の休日加算の取扱いなども気になる場所ですし、保険請求を担当される方たちにとっては、そもそも GW などは無縁なことが多いことと思います。少なくとも、まだ私の周りではこの 10 連休を歓迎する声は聞こえていないのですが、皆さんのところではいかがでしょうか？

さて、今回の《☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント》は、次の内容でお届けします。

【目次 (Contents)】

- ◆今号の注目 Topic：「指導・監査への備え_Stage4（シリーズ総括）」
- ◆WB's Opinion：「経営資源は人、情報、時間、カネ、モノ」
- ◆お知らせ
- ◆編集後記

*本メールは、ホワイトボックス（株）コンサルティング部スタッフと名刺交換をさせて頂いた皆さま及び弊社がサイト運営している、ドクターレジャーボックスの Web サイトに無料会員登録された皆さまへお送りしています。配信停止を希望される方は、お手数ですが本メール文末にある購読解除手続きへお進みください。

【今号の注目 Topic】

▽指導・監査への備え_Stage4（シリーズ総括）

今号の Topic は、ここまで長期に渡りお送りした「指導・監査への備え」シリーズの総括編をお送りします。法令順守や保険請求のルールを理解を前提として、いかにリスク管理をしていくか、いかにマネジメントしていくか、ということが重要なのだということが、今回のシリーズを通しての一つの答えだと理解しています。

<https://goo.gl/rxAwxG>

【WB's Opinion 「経営資源は人、情報、時間、カネ、モノ」】

医療機関に限ったものではありませんが、経営資源は人、情報、時間、カネ、モノです。現状どのような資源があるのかを認識するとともに、どう上手く使っていくのかを考えることが大切です。

「人」は言うまでもなく経営幹部であり、職員を言います。ヴィジョンを提示し、戦略を立案し、方向性を示したうえで、組織や個人の役割を決め、目標化し、目標が達成されるよう組織全体で互いに支え、また支えられるよう支援することが必要です。ここでいう支援とは、評価・教育・処遇や、上司や同僚からの実務的なサポートをいいます。職務分掌や権限が整備され、風土や文化があるべき形で形成されるようマネジメントすることも大切です。

「情報」は、組織内に多く存在する知識やノウハウ、データ、指示、命令などのコミュニケーションツール、ルール、規則などを対象としています。組織として必要な情報を提供するための仕組みづくりや、情報そのものの統制・管理が求められますし、得た情報をどのように活用するのか、という視点からの教育が行われることが必要です。

「時間」は勤務時間を制約条件として、一つひとつの作業や行為、活動をする時間を指します。与えられた業務を、より高い生産性をもって実施することがテーマです。日次、週、月次にういての行動予定を時間単位で設定することや、個々の行う行為の標準時間を設定することが有効です。

「カネ」は金銭をいいます。当然のことではありますが、予算を決め、そのなかで収益をあげ費用が発生します。医療機関としての利益を得る事が、財務側からの要請として存在します。現場では適切な医療を行いつつ、利益を出すという医療と財政のバランスをどうとっていくのが問われます。

「モノ」は設備や機器であり、さらには医療材料・消耗品など、医療を行うにあたり利用するモノ全てをいいます。どれだけの設備を持つのか、どのようにメンテナンスをするのか、そしてどのように活用するのか、またどれだけ上手く使うのかの検討が求められます。

人が目標を達成するために、適宜必要な情報を入手しまた発信しつつ、時間を軸として資源を有効に活用しながら活動する。組織がある限り、経営資源をどう上手く活用していくのかについて、考え続けることが望まれます。

【お知らせ】

▽病院マネジメント講座（Web 講座）のご案内

<http://media.manabilabo.com/wbox/>

私たちは、急性期病院をはじめ、回復期、慢性期、外来診療所、在宅療養支援診療所等 100 近い病院や診療所、介護施設の支援をしてきました。各医療機関には様々な課題がありましたが、結局は皆同じテーマに収斂することが分かりました。

「人がどのように力をつけ、組織の中で役割を果たすのか。またリーダーとして成果をあげていくのか」ということが最も大切なテーマです。

私たちがつづってきたことのなかに、皆さんの参考になるものがあればという思いから、本講座をはじめました。院長や事務長、看護部長をはじめとした医療機関のマネジメント層だけでなく、病院との取引をしたいという多くの企業の営業マンや士業の方々にとっても、役に立つ内容であると理解しています。マネジメントに興味をもっている多くの方々の一助になれば幸いです。

【編集後記】

先日駅から目的の施設までの道中、タクシーの運転手さんが、「最近介護とかの施設が沢山増えたねー。でも最近できた山の方にある大きな施設は人がいないから、半分くらいしかオープンできていないんだって」という話をききました。「人手が足りないくらいだから、町の景気はいいんでしょうネ」と話を向けると、「いや、全然良くないよ」とのこと。

とりわけ、地方では人手不足が深刻化してきていることが、この会話の端々にちりばめられていました。働き手にどんなメリットを提供できるのか。管理運営サイドが真剣に考え、取り組む時期に差し掛かっているように思えてなりません。

▽ご意見・お問い合わせ

本メールマガジンは自動配信システムを利用して送信しております。そのため送信元のメールアドレスに返信しても届かない場合がございますので、ご意見・お問い合わせ等につきましては、お手数ですが以下のメールアドレスまでご連絡ください。

✉ support@whitebox.co.jp

▽登録解除フォーム

メールマガジン購読解除を希望される方は、下記のフォームから手続きをお願いします

<https://goo.gl/QWL7dE>

▽ホワイトボックス(株)メールマガジン「☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント」
は毎月15日と月末に発行予定です(該当日が週末の場合は、週明けに発行します)。

発行：ホワイトボックス株式会社 コンサルティング部

HP <http://www.whitebox.co.jp>

〒104-0061 東京都中央区銀座1-20-11 銀座120ビル7階

☎：03-6278-8741

*掲載記事の無断掲載を禁じます

Copyright ©ホワイトボックス株式会社 All Rights Reserved.